

オレンジセーフティネットについて

オレンジセーフティネットとは？

スマホを活用した認知症高齢者の見守り支援



これまでの経緯①

諫早市では、認知機能の低下により行方不明となるおそれのある高齢者の早期発見や事故防止、介護する家族の心理的負担の軽減を図るため、位置情報確認装置（GPS）の利用を支援する事業を実施

本人が持ち歩くことが必要



通常型GPS
(ココセコム)



小型GPS
(ミマモルメ)

これまでの経緯②

持ち歩かないケースへの対応を想定し、平成28年度からオレンジ見守りペンダント等の「見守り安心グッズ」の配付を開始。

一定の効果は見込まれるが

ICT・IoT化が進む中、
より効果的な方法はないか？



オレンジセーフティネット

認知症の方のための 見守り安心グッズ (無料配付)



諫早市では、認知機能の低下により、行方不明となるおそれのある方を対象にオレンジ見守りペンダント等のグッズを配付しています。
希望される方は、裏面「申込書」を地域包括ケア推進課にご提出ください。

安心グッズの内容と使用方法

① ペンダント

首から下げて
カプセルの中に
住所や氏名
電話番号を記入



② アイロン プリントネーム

財布やバック、よく着
る服の裾の裏などに
さりげなく貼る



③ 靴用 ネームシール

靴のかかとや
側面部分に貼る



④ 反射テープ

靴のかかとや
側面部分に貼る

※車のライトが当たると光る

⑤ いざという時 シート

行方不明時に、
必要な情報をあらかじめ
準備しておくもの

お申込み・お尋ねは
諫早市地域包括ケア推進課 ☎0957-22-1500 (代表)

短時間で行方不明者を見つける情報ツール

オレンジ
セーフティネット

検索協力者

検索依頼者



行方不明者のご家族

お迎え/保護

検索依頼から発見までの流れ

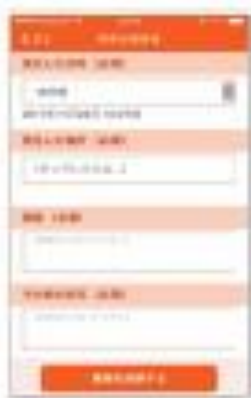
(行方不明者の発生)

① 検索依頼



ご家族

見失った場所や服装などを入力し、検索依頼ボタンを押すだけ。



② 検索協力者への情報提供



検索協力者

行方不明者のカラー画像(顔、全身、服装)などの情報が簡単に見れるので便利。



③ 検索開始



検索協力者

似た人を見かけたら、顔や体型がわかる画像、発見場所、詳細状況を送るだけなので簡単。



④ 検索対象者の発見

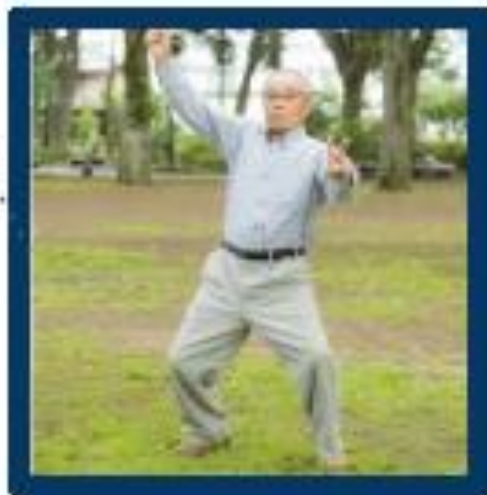


ご家族

カラー画像で本人かどうかを確認出来るし、居場所もわかりやすいので、お迎えもスムーズ。

検索依頼者も
検索協力者と
同じ画面を
同じタイミングで
見ている

① 検索対象者の特徴がわかりやすい



画像とテキストで
誰でもわかりやすい

- ✓ 顔の特徴
- ✓ 体型
- ✓ 服装
- ✓ 履物



検索協力者

カラーの画像で、顔や体型が
わかりやすい。本人かどうかを
確認する時にわかりやすい。

②状況をリアルタイムで共有可能



似た人等を見かけたら

- ☑️ 地図（大まかな場所）
- ☑️ 画像（検索対象者）
- ☑️ テキスト（詳細情報）

を情報共有



検索協力者

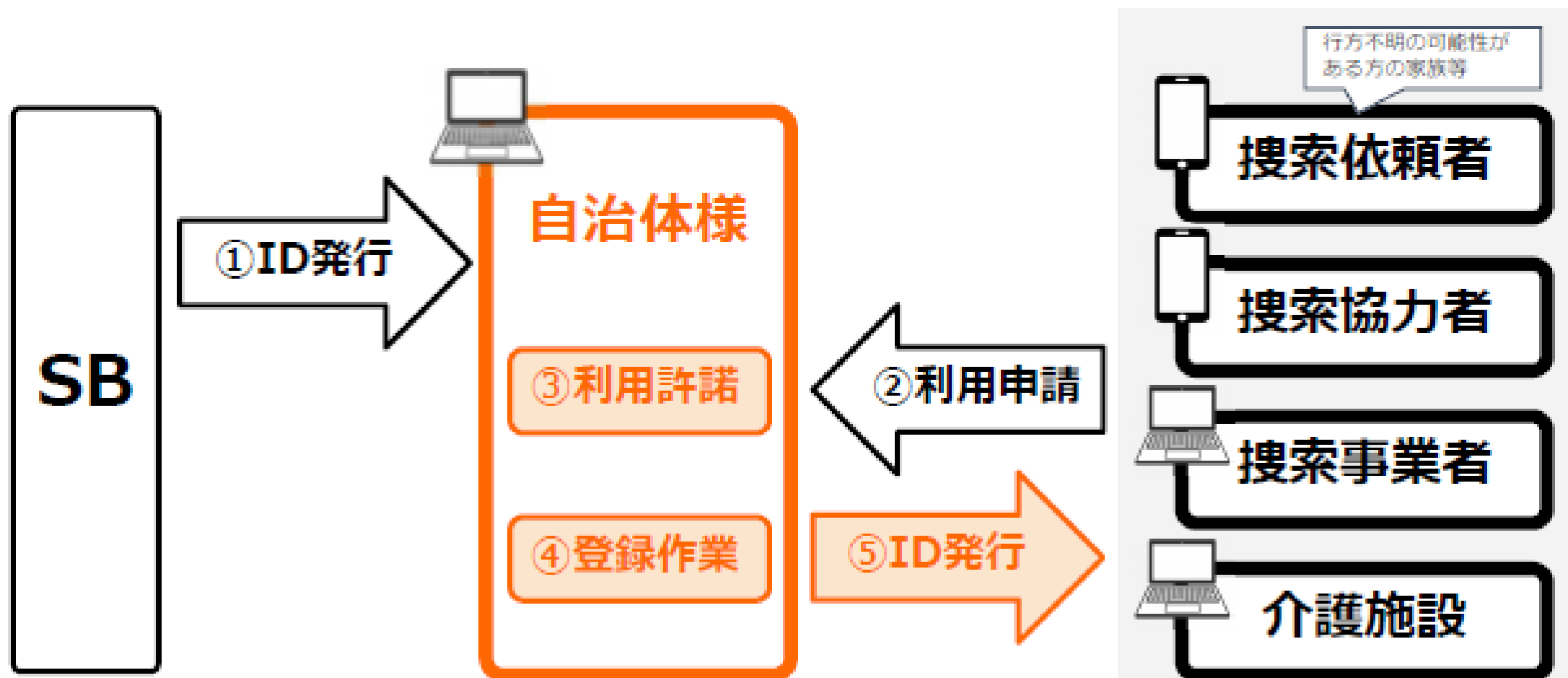
他の協力者の情報が見えるので、いそうな場所を絞り込んで捜せるので効率的だね！



検索依頼者

カラー画像で本人かどうかすぐに確認出来る。地図もあった居場所がわかりやすい。

自治体様の役割



【よくあるご質問①】 情報管理は大丈夫？



検索情報を悪用されないかな？ちょっと心配？

検索依頼者

自治体他

※以下の方法で『必要な人に必要な時のみ情報表示可能』

検索協力者の登録方法	検索情報表示の制御
<p><input checked="" type="checkbox"/> 自治体様が認めた方のみ 検索協力者として登録可能</p> <p>◎ 検索協力者の身元把握 ◎ 個人情報管理の遵守</p> <p><登録の流れ> ① 検索協力希望者から自治体へ登録申請 ② 自治体でチェック及び登録 (ID発行) ③ 検索協力者がアプリにアクセス ④ 自治体でアクセス確認&承認</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 検索に協力すると 申告頂いた方のみ 詳細情報表示</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 検索終了後、詳細情報の 閲覧 (アクセス) 不可</p>

オレンジセーフティネット実施のポイント

検索協力者がいなければ
成り立ちません！

皆さんにご意見いただきたいこと

どのような方に検索協力者になってもらうか？

検索協力者を効果的に募るにはどうしたらいいか？